



自然と人間社会が共生する只見町

# 議会だより

No.166

令和4年1月28日発行

2022 JANUARY



21世紀枠東北代表 **只見高校**

議会報告会 皆さんの声を町政に届けます!!  
.....2~3

迅速な対応! 18歳以下に臨時特別給付金  
.....4~5

11名が町政を問う! 一般質問 .....11~22



只見町議会中継は、只見町議会  
ホームページからも視聴できます。  
←議会中継へ

# 皆さんの声を町政に届けます!!

## 担当委員会にて対応!

### 経済文教常任委員会

- \* 道の駅建設の進捗状況はどうなっているのか、場所を早く示してほしい。
- \* 誘致企業撤退後の跡地利用を検討されているのか。
- \* 空き家対策をしっかりと進めてほしい。
- \* 保養センターの閉鎖はあってはならない。存続に向け取り組んでほしい。
- \* 八十里越道路、平石山トンネルの用地交渉は進んでいるか。



只見保養センターの存続が求められている

- \* 道の駅は他の施設との抱き合わせでないと経営が難しい。議会としての提案も必要と考える。
- \* 八十里越道路の開通に向け、国道289号の危険個所の道路改良を求める。
- \* 用水の被災が多くある。河川の土砂撤去を急いでほしい。
- \* ブル除雪後の玄関先の除雪対策を。
- \* 明和橋の架け替え工事の方針を早く決めてもらいたい。
- \* 水路の維持補修等の集落負担金の軽減を求める。
- \* 観光まちづくり協会の解散と補助金議決に対して議会審議は十分だったのか、解散後の観光ビジョンはあるか。

- \* JR只見線の再開通後の来訪者が長く滞在してもらえる方策を考えてほしい。
- \* 今回のプレミアム商品券は発行後すぐに完売してしまった。販売方法の検討をしてほしい。



国道289号大倉地内の危険個所

11月28日に三地区の振興センターにおいて、「町や議会に望むこと」をテーマに議会報告会を開催いたしました。各地区に共通して、「観光まちづくり協会」の解散について心配するご意見を頂きました。その他にも八十里越道路の開通を控えた道路の改良や、JR只見線の再開通を目前にした観光、施設整備等のご意見を伺い、議会は出された意見を各委員会に振り分け今後の議会活動に取り組んでまいります。



只見振興センターでの参加者





# 多くの意見が出されました!

## 参加者52名の貴重な意見

### 総務厚生常任委員会

\* 地域づくり交付金の補助申請に対する親切な対応を願う。

### 議会運営委員会

\* 議員定数の削減と報酬の改善を。  
\* 陳情について議会で採択した後、執行から報告まで詳しい説明がほしい。



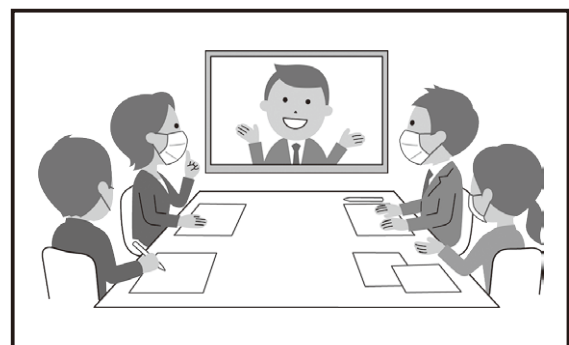
朝日振興センターでの参加者

### 広報広聴常任委員会



明和振興センターでの参加者

\* 議会のICT化はどうなっているのか。



### あしがき

議会では皆様から出された多くの貴重な意見、今すぐ取り組まなければならない課題、指定管理施設のあり方等を担当委員会に割り当てて町当局と今後の対応を協議検討してまいります。

# 10万円現金支給

12月  
会議

## 12月補正予算

(千円未満切り捨て)

### 臨時特別給付金

# 4700万円

国からの方針が示され、追加補正予算を議決し、一律現金給付



12月14日から17日までの4日間開催され、条例改正4件、財産の取得、一般会計、特別会計の補正予算、人事案件1件を慎重に審議しました。

### 只見町国民健康保険 条例改正

少子化対策の重要性を鑑み出産育児一時金を404,000円から408,000円に改めるもの



### 国民健康保険施設 特別会計一般管理費

# 69万円

新型コロナウイルスワクチン3回目接種にあたり臨時職員などを配備し迅速な対応をしていくための人件費。

### 債務負担行為

令和4年度更新分  
除雪ローダー2台分

# 4600万円

令和3年度更新予定の除雪ローダーが新型コロナウイルスの影響により納期が降雪前に間に合わなかった事を受け令和4年度購入分の除雪ローダー早期発注が必要なため。

※債務負担行為とは、予算は単一年度で完結するのが原則ですが、1つの事業が単年度で終了せずに後年度においても「負担=支出」をしなければならない場合には、あらかじめ後年度の債務を約束し予算で決めること。

**Q** 納車はいつになるのか？

**A** 1月入札、発注することで令和4年11月までには納車可能となるため、債務負担行為で計上し対応したい。



# 迅速な対応!

# 18歳以下 臨時特別給付金



FANTIC  
Eバイク

## 電動自転車購入 450万円

電動アシスト付き自転車をさらに進化させたEバイク10台  
観光客のレンタル用に只見駅・湯ら里・森林の分校等の観光  
施設に配備する。

**Q** 雪まつり等で試乗体験はどうか?

**A** 検討する。

### Eバイクの特徴

- 免許不要で自転車と同じような手軽さ
- 航続距離が100キロ以上
- アシスト力大きいので坂道や山道など幅広い活用が可能

## 産地パワーアップ 事業補助金

# 761万円

農業機械購入費補助



## ICT機器購入 200万円

小・中学校の教職員用のタブレット端末25台配備

**Q** どの様に活用していくのか?

**A** ICT授業・E  
SD・デジタル  
教科書等有効な活用を  
研究していく。



タブレットを使用した授業

### ブルーリボン運動

12月は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」につき、国会議員、地方議員、多くの国民がブルーリボンを着けて拉致被害者の生存と救出を信じる意思を示す国民運動として呼びかける活動のことで、リボンに限らず、青いシャツやネクタイなど日常生活で身に着けるものと言う事で只見町議会も12月会期中全議員がブルーのマスクを着用し国民世論の啓発を図る取り組みを実施。

# 人権擁護委員に渡部早苗氏



渡部早苗氏



人権擁護委員の人事案件が提案され、投票の結果満場一致で同意した。  
任期は3年

## みなさまからの請願・陳情について

### 調査中

農地・農業用施設等の災害復旧事業等に係る町の支援制度の改善をお願いする件

#### 陳情者

- 布沢区長 小林 幸夫
- 坂田区長 馬場 正一
- 塩ノ岐区長 五十嵐利明

### 調査中

毘沙沢林道の全線舗装と常時除雪、町道編入をお願いする件

#### 陳情者

- 布沢区長 小林 幸夫

※両案件とも経済文教常任委員会に付託された。

### 採択

#### 理由

冤罪事件による被害者救済のために、再審が公平で透明性をもったものにするために法改正が必要であることから。

刑事訴訟法の再審規定の改定を求める意見書

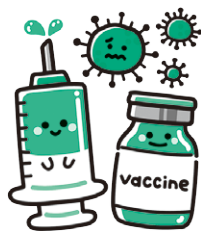


(千円未満切り捨て)

## ◎新型コロナウイルスワクチン接種費用

# 1004万円

65歳以上対象に3回目のワクチン接種  
1月下旬から朝日診療所で個別接種開始予定



10月22日(金)

## ◎農業施設整備事業集落補助金

集落負担の軽減策として補助率70%から補助率を90%に引き上げ。  
(令和3年4月に遡り適用)

# 149万円



用水路



観光まちづくり協会

## ◎観光まちづくり協会補助金

# 1041万円

人材不足、業務停滞の理由などから協会解散にあたり、基金返還金に不足が生じる場合、不足分についての補助金を出し、一日も早い観光行政体制を構築するための支援策。

\*\*\*\*\*

## ◎深沢温泉源泉整備調査委託料

# 207万円

現在の源泉の経年劣化に伴い町民の憩いの場である温泉施設が滞ることが無いように新しい源泉整備調査を行なう。



11月30日(火)



## ◎スキーシーズン券購入補助金

小学生・中学生の只見スキー場リフト券を無料  
小学生130人、中学生103人が対象

# 69万円

## ◎バリアフリーに対応した中学校施設改修

# 1693万円

階段昇降機、玄関段差解消、車椅子購入などバリアフリー改修工事費用



階段昇降機

# 議長動静

## 10月～12月

○ 10月11日

会津鉄道・野岩鉄道次期経営計画説明会  
(南会津町)

○ 10月14日

令和3年度しあ  
わせ金婚夫婦12  
組の表彰式  
(季の郷湯ら里)

○ 10月19日



大きくなあれ～

南会津地方植樹祭にて  
ブナの苗木の植樹

(ただみの森  
キャンプ場)



末永くお幸せに

○ 10月26日

只見町表彰式・道路除雪  
表彰式(季の郷湯ら里)

○ 10月26日

奥会津五町村議会議長連  
絡協議会にて只見線再開  
通後に係る意見交換会・  
星賢孝氏の講演会  
(金山町)

○ 11月2日

久野先生を講師に迎え、ただみ・  
モノとくらしのミュージアム整備  
事業に係る勉強会  
(役場町下庁舎)

○ 11月15日

全国過疎地域連盟 第52回定期総会(東京都)

○ 11月18日

会津総合開発協議会臨時総会(会津若松市)



今後の利活用が重要



おめでとうございます



## 総務厚生常任委員会

### ● 新たな自主財源確保を調査

### ● 2つの意見を議決

ダム・発電関係市町村全国協議会の国への要望事項について調査し、自主財源確保について継続して調査する。委員会として2つの意見を議決した。

①この冬の原油価格の

高騰は誰もが想定外であり町民の暮らしを直撃している。多くの町民は厳寒の中で厳しく辛い暮らしを強いられている。よって、当局はこの事態の救済策を具体

化し、喫緊の課題として議会に提案することを強く求める。

②朝日診療所の医療は、看護師不足による入院患者の制限は改善されたものの、夜間救急患者の受け入れができないなど、町民の医療体制の重大な不備が続いている。この現状は、直接人命に関わる事態

であり、当局はその責任を速やかに果たされたい。



朝日診療所ナースステーション

## 経済文教常任委員会

### ● 駅前賑わい創出事業を調査

### ● 付託された2件の陳情案件を継続審査

観光まちづくり協会が解散の意向を受け、会津ただみ振興公社や只見駅前賑わい創出事業の運営方法などを中心に調査を進めた。この中で観光まちづくり協会が今まで担ってきた観光行政施策を会津

ただみ振興公社が継続して行なうとの主旨の説明を受けたが、会津ただみ振興公社の経営状況や人材確保にも課題が見受けられることから、今後も調査を継続する。

また、歳時記会館や

只見保養センターの今後についても町民の利益に反することがないように注視して調査をすることとした。

更には12月会議で付託を受けた2件の陳情案件についても、現地調査・聞き取り調査を実施する必要があることから、継続審査とした。

他には補正予算に関連し、除雪ブルの更新

や湯ら里の源泉管改修工事、中学校のバリアフリー工事の説明等を受けた。



継続した活用が求められる歳時記会館

## 議会運営委員会

9月会議以降12月会議までの間、議会運営委員会では下記の件について審議された。(抜粋)

- 10月22日 只見町議会10月会議の開催、議会報告会について協議
  - 11月19日 所管事務調査、請願・陳情、議会の運営に関する基準について協議
  - 11月30日 只見町議会11月会議の開催、請願・陳情、議員の勉強会、先進地視察研修、所管事務調査について協議
  - 12月 9日 只見町議会12月会議提出議案等について協議
- 会議日程を12月14日から17日までの4日間に決定。  
請願・陳情、諸般の報告、請願・陳情付託、各委員会所管事務調査報告、各一部事務組合議会報告、一般質問の通告内容、委員会審査報告、議員提出議案について協議

# 広報広聴常任委員会

- ①議会だより166号発行作業（1月28日発行）
- ②議会広報を通じて町民の方に行政内容が分かりやすく、読んでみたくなるような広報誌の発行を目指し取り組んでいく。
- ③町民の声を町政に反映させるための広聴活動にも力を入れ取り組んでいく。

## 一般会議募集のお知らせ

広報広聴常任委員会では町民の皆様からの様々な意見を聴き議会活動、町政に反映し、より良いまちづくりを考える場として一般会議開催の募集をしております。

- テーマ** テーマはまちづくりについてどのような事でも構いません、申し込みの際にお知らせください。
- 開催方法** 日時・場所については皆さんの都合に合わせてご相談させていただきます。
- 申し込み方法** 議会事務局へご連絡ください。（TEL 82-5300）

町民の皆さんと議会が一緒になりまちづくりについて話し合ってみませんか！



10月11日全員協議会において広域市町村圏組合消防本部の超過勤務手当過払いについて説明があった。令和3年3月、県への新型コロナウイルス医療体制負担金交付手続き事務の際に、事務担当者が気付き発覚、平成6年4月8日より27年間過大支給となっていた。福島県町村顧問弁護士に相談し過誤払い分を徴収するという内容であった。

同日臨時会では、原子力災害避難指示区域消防活動費交付金である職員手当を勤務手当過誤払いの理由により国へ一部返還するための補正予算が提案され、全会一致で議決された。

### 南会津地方広域市町村圏組合議会

第94回選抜高校野球大会の21世紀枠候補9校に東北地区から只見高校が選ばれた。この快挙に町をあげて只見高校を応援している。野球部の冬の練習は限られた屋内での練習が中心になる。表紙の写真は、本格的な冬の前に貴重な外での練習風景。グラウンドには雪が積もっているため、長靴を履いての守備練習。厳しい冬の練習で鍛えて、是非甲子園で戦ってほしい。1月28日に代表3校が決定する。



### 表紙の説明



各議員のところにQRコードを付けてみました。一般質問の様子が見れます。ぜひ見てね！  
 \*注 今回は1～2名が一緒に録画動画になっています。

# 一般質問

- 酒井正吉郎 .....12  
公共施設の存続と最優先事業は
- 矢沢 明伸 .....13  
均衡ある上下水道施策の展開を
- 小沼 信孝 .....14  
全線再開通後の観光振興策は
- 佐藤 孝義 .....15  
集落座談会の効果と検証は
- 菅家 忠 .....16  
目指すべき公共交通のあり方とは
- 鈴木 好行 .....17  
第三セクターの経営改善は
- 三瓶 良一 .....18  
河川流水占用料の交付実現を
- 山岸 国夫 .....19  
灯油高騰に対する町民生活支援を
- 中野 大徳 .....20  
米価下落に伴う支援策は
- 酒井 右一 .....21  
人口減少と財政、業務の精選は
- 齋藤 邦夫 .....22  
集落は瀕死の状態、対策はいかに

# 町政を問う

町を想い11名が

### 一般質問とは

議員が行政全般(役場の仕事全般)に対して、方針を問い、政策の提言などを行なうことです。



# 公共施設の存続と 最優先事業は

**答** 駅前創出事業を第一に



さか い しょう きち ろう  
**酒井正吉郎** 議員

## 問

前町政の目玉とも言える道の駅建設計画が、現政権になり方向転換され、駅前賑わい創出事業が出てきた。また観光まちづくり協会の解散問題、歳時記念館の閉鎖騒ぎ、レイクビューや保養センターの運営存続等、課題が次々と発生している。JR只見線の再開通、国道289号八十里越の全線開通を目前に控え、来年度に向けてどのような優先順位で町政を推進されていくのか。

## 答

只見駅前賑わい創出を第一に、奥会津・南会津の新たな観光周遊ルートとして人の流れが生まれるので、只見町が単なる通過点とならないよう、観光スポットや体験メニューの創出など、観光地としての魅力づくりや交流促進センターの改修など受け皿整備を進めていく。また、観光推進体制の再構築が急務と考えている。今般の観光まちづくり協会の事業業務を会津ただみ振興公社に移管し、一本化を図る取組みを皮切りに町内第三セクター等の改革を進め、町の観光施策を強力に推進する組織体制づくりを行なっていきたい。

## 問

木材産業の復活による民有林の森林整備が必要不可欠である。ユネスコエコパーク、自然首都・ただみの真の実現、また鳥獣対策の為に森林整備は最重要課題と考える。荒廃状態の山林や原野を活用した木材産業の復活に知恵を絞り、実行あるのみと考えるがいかがか。

## 答

未利用となりがちの間伐材等の有効な活用先として、公共施設への薪ボイラーを導入すべく検討に入っている。供給体制など解決しなければならぬ多くの課題を整理しながら前向きに進

# 木材産業の復活による 森林整備を

**答** 持続可能な形で森林資源を活用する

めたい。また、伐採跡地の天然更新等、再度利用可能な森林へ戻すことも重要と考えてお

り、国・県補助金や森林環境譲与税等の活用を検討しながら推進していきたい。



伐期を迎えた町内の森林

# 均衡ある上下水道 施策の展開を

**答** 具体的に検討していく

## 問

只見町は水環境の保全として上下水道の整備を進め、ユネスコエコパークや子どもたちがESD（海洋教育）で自然環境の保全活動に取り組んでいるが、南会津町では環境基本計画で上下水道事業の施策の中で、行政、住民、事業者の

取り組みことを「源流としての役割」として体系的に明確にしている。只見町においてもそのような視点を持つた指標が必要は。

## 答

町としては振興計画に基づいて考えている。自然首都を標榜している只見町、行政ばかりでなく住民

の理解の上具体的に取組んでいきたいと考える。

## 問

公共上下水道施設も設置から年数が経過し、併せて合併浄化槽も同様である。合併浄化槽は設置時の補助金があるが、その後の維持管理は個人であり、点検等の手数料や、ひび割れなど多

大な修繕等の事由が生じてきている事例がある。維持管理や補修等に対する助成等の仕組みができないか。維持管理補助については猪苗代町や須賀川市に制度がある。

## 答

集落排水施設と合併浄化槽の費用負担等を含め具体的に検討していきたい。

## 問

簡易水道施設が整備されていない地域は明和地区の3集落となっている。令和3年度振興計画実施計画に集落水道水質保全事業の項目があり水質検査が実施されたようだが、令和3年度で終了か。

## 答

集落の水道施設の飲料水としての検査の効果と支援の方法等を含め令和4年度に向けて検討していきたい。

## 問

住民生活に密接な水、集落排水施設、簡易水道施設の対象外地域がある。整備地域と条件不利地域の一体的な対応、均衡ある施策の展開を。

## 答

同じ町民として維持費等著しい格差があつてはならない。南会津町の環境基本条例等の目的からとらえればいろんな支援をしていくことは利になつていふと考えるので、検討していきたい。



のび あき ぎわ や  
議員 伸 明 矢



上下水道は私たちの生活に必要な不可欠な設備





# 全線再開通後の 観光振興策は

**答** 絶好のPRの場と認識をしている



おぬまのぶたか  
**小沼信孝** 議員

**答** 新たなスタートだと認識している。観光路線として多くの方と力を合わせてさらなる魅力アップ、そして誘客に結び付けていかなければならない。決して気を緩めることなく力を入れてやっていく覚悟を持っている。

**問** JR只見線再開通、町として相応の覚悟していかねればならないが、再開通すれば良いと言う事ではない。

**問** 上下分離方式による運行にかかると経費が当初より増えているが、現在は増えた分は県が負担する事になっていくが今後町の負担が増える事も考えられるが、より多くの人に来ていただくしかりとした取り組みが必要ではないか。

**問** どうしたら利用客を増やし、どのようにして観光客を呼び込むか。  
**答** 災害からの復旧、全国でも例を見ない上下分離方式による運行でもあり、絶好のPRと捉え、新たな只見線ファン獲得を目標に情報発信を行ない、只見町を通過点でなく目的地として選んでいただく滞在時間を有効に活用できる魅力ある企画商品を検討していく。

**答** 私もそう思うので、やはりそういった俯瞰的なものも見方、考え方をしっかり取り組んで行きたい。



只見線全線開通50周年

**問** 駅前賑わいづくり、順番が違うのではないかと。総合案内・飲食・物販のそれぞれ一店舗を会津たのみ振興公社にお願いしてからその後、一般に募集をかけた。

**答** 総合案内については良いと思うが、町民に広く求めるのが後になるから、町が主導で観光まちづくり協会を解散させたような話が出るのではないかと。

**問** 総合案内は一つにしておきたい、そういった調整、話し合いに時間をとり遅くなり、その点につきましてはお詫び申し上げます。今後、町民、事業者の方の意見を聞き本町の賑わいにつながるよう取り組んでいきたい。



# 集落座談会の効果と検証は

**答** 要望実現に邁進したい

**問**

集落座談会で多かった意見や要望は何か。町政策に取り上げるべきもので、

すぐにできる事項、5年の間に実現できそうな事項、それ以外の長期的事項は。

**答**

町内17カ所で開催し、230件以上の率直な意見や要

望を頂き、大変有意義だった。来年度も実施したい。

日常生活に直結する道路や河川、農業用水路等の整備、有害鳥獣除雪、空き家に関する意見などが多かった。新型コロナウイルス予防接種の早期実施は多くの方から安堵の言葉を頂いた。

すぐにできる事項は、

農業施設整備に関する補助金の補助率の見直しで先般の議会に提案し了解いただいた。道路や水路の簡易補修の範囲で対応できるものは速やかに対応し、集

落等へ報告した。

5年の間に実現できそうな事項は、集会所への車いすの設置を来年度予算に計上。その他としては、国道289号八十里越の開通に向けた道路整備や道の

駅整備など。長期的課題としては大きな予算を伴う道路改良や企業誘致などに関する意見を頂いた。引き続き議員の方の意見、協力を得ながら、要望実現に邁進していきたい。

**問**

国のコロナ対策に要した財源は、大部分が国債発行によるものだが、只見町のような小さい自治体や、住民にどのように影響が出てくるのか。

**答**

年度末の国債残高が1000兆円を超える見込みだ。経済団体の試算では、政策的経費を税収などでどれだけ賄えているかを示す基礎的財政収支比率を安定させるには、消費税率を段階的に19%に上げる必要があるとしているが、現時点では、具体的な増税や地方交付金の削減など、財政均衡策の情報が入っていない。



さとう たかよし 議員  
佐藤 孝義



住民の意見を聞く集落座談会

## 国コロナ対策による町への影響は

**答** 具体的な財政均衡策の情報が入っていない

なお、今回の補正による追加交付額は示されていないが、将来のまちづくりを見据え、適正な財政運営に努めていく。

# 目指すべき 公共交通のあり方とは

**答** 環境変化を適切に捉えた対応を目指す



かん け だけ 忠 議員  
菅 家

**答** スクールバスは普通交付税の算定基礎になっている。生徒以外も乗車できる混乗バスにすると、国からの普通交付税が減額となる。

**問** 今後の公共交通のあり方を再考する時期がきていると考える。例えばスクールバスは国県の支援はなく町の単独予算である。制度にとらわれることなく、みんなが乗れるバスにするために定員以外の制約はあるか。

また、来年予定されている只見線鐵路再開通により、代行バスの車両と人に余裕が出る。一方で只見駅からの観光タクシーには余裕が少ない。課を越えた公共交通のあり方、バランスのとおり方などの協議は進んでいるか。

**問** 現在の、町の公共交通は昔からあるものと最近できたものと混在している。統合できるものは統合し、会津ただみ振興公社の手を空けないと駅前賑わいができないと考える。

**問** 会津ただみ振興公社に委託している福祉送迎バスと民間業者に補助している介護タクシーは、予算書を見ると大枠は同じ項目である。協力体制を築けるのではないかと研究する。

**答** 広い面積の只見町には、公共交通はしっかりと協議していかなければならぬ。

**問** 公共交通は技術の革新が多い事業だと考える。キャッシュレス、AIバス、無人バス、Maasなど先進地で様々な実証実験がされている。山村留学生や外国人技能実習生の方々も増えており、公共交通にも多様性が求められている。混乗バスが良いのか、利用者ごとの専門のバスが良いのか、只見町の目指すべき公共交通のあり方を引き続き考えていただきたい。

**答** 時代に合わせてより良い交通体系を作ってきた経過があるが、今後のあり方や組織作りの協議にまで至っていないのが現状であり、弱いところであると認識している。

## 令和3年度 只見町公共交通事業 予算一覧

作成 只見町議会議員 菅家忠

事業名	款	項	目	節	予算額(円)	国県支出金	地方債	一般財源	備考
只見一会津田島定期路線バス	総務費	総務管理費	企画費	委託費	13,140,000	13,140,000	-	0	地方創生推進交付金、特別交付税措置
雪んこタクシーデマンド交通	"	"	"	負担金、補助及び交付金	23,803,000	3,559,000		20,229,000	実施計画書の財源内訳を参照。予算額と相違あり。
福祉送迎バス振興公社運行	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	委託費	9,994,000	-	9,000,000	994,000	過疎債
介護タクシー助成令和3年9月補正	"	"	"	負担金、補助及び交付金	1,360,000	-	-	1,360,000	
人工透析患者送迎南会津病院	"	"	障害者福祉費	報酬～役務費	2,598,000			2,598,000	
人工透析患者通院交通費給付金	"	"	"	扶助費	2,162,000			2,162,000	財源内訳未確認
スクールバス小中高等学校	教育費	教育総務費	スクールバス運行費	需用費～委託料	59,779,000	-	-	59,779,000	公用車、自賠責保険、バス運行業務委託料、バス車両管理業務委託料、タクシー運行業務委託料
参考資料:令和3年度予算書、令和3-4年度実施計画書				合計	112,836,000	16,699,000	9,000,000	87,122,000	

令和3年12月10日作成



い大切なことだと考えている。

# 第三セクターの 経営改善は

**答** 外部人材の登用と育成を図る

**問**

第三セクターによる指定管理施設は新型コロナウイルスの影響もあり、厳しい経営状況にある。今後のような管理運営体制をめざしていくのか。

**答**

只見町観光まちづくり協会と会津ただみ振興公社の業務を一体的に運営できる体制づくりを提案し、将来的には「まちづくり会社」的な組織の構築を図り、一貫的な経営方針のもと内部・外部の人材登用と育成を図る。

**問**

観光まちづくり協会が12月で解散と聞く。雪まつりを目前にし、ホームペー  
ジの更新や雪まつりの案内、宿泊状況の情報提供は間に合うか。

**答**

観光まちづくり協会のインフォメーションセンター業務をそのまま引き継ぐとともに、ホームページの扱いは早急に協議したい。

**問**

只見保養センターの指定管理者が撤退の意向だと伺った。設置条例の目的には本町住民の福祉増進と観光事業の振興を図るとあるが、今後の方針は。

**答**

最低でも入浴業務だけは通年で継続したい。

**問**

冬期の子どもの体力づくりや、町民の健康増進のため、スポーツジムのための施設への転換を考えた方がいいか。

**答**

今後、検討したい。

**問**

同様に歳時記会館の夏季営業から会津ただみ振興公社が撤退すると伺った。観光客が訪れる場所だけに観光案内、トイレ、休憩所の機能は残すべきではないか。

**答**

同感だ。現在利用方法を検討中だ。

**問**

第三セクターの経営改善には有能な人材確保が第一だ。会津ただみ振興公社の従業員確保に向けた取り組みは。

**答**

観光まちづくり協会の従業員を継続雇用したい。また、国が派遣する「地域おこし企業人」に応募しており、3月には示される。更に外部人材の複数人確保と従業員の人材育成に取り組んでいく。



すず き よし ゆき  
鈴木好行 議員



営業の継続が望まれる只見保養センター





# 河川流水占用料の 交付実現を

**答** 所在地の振興に向けて取り組む



さん べ りょう いち  
**三瓶良一** 議員

**問** ダム所在地の衰退は重大な社会問題であり、地域社会は維持継続されなければならぬ。そのためには安定した財源が必要だ。県に交付されている河川流水占用料約30億円をダム所在町村に交付されるよう制度改正の実現に向けて積極的に取り組むべきだ。

**答** この度ダム・発電関係市町村全国協議会の常任理事に任命されたので、様々な視点からダム所在地の振興に向けて取り組む。



水力発電を担う田子倉発電所

**問** SDGsを實踐している只見町は環境問題の先進地だ。国交省のダム再生ビジョンでも立地町村の活性化が求められている。

**答** 立地町村の振興のためには財源が必要だ。立地町村は国民生活や社会経済活動を支えてきた。一方で過疎化、少子高齢化、財政の脆弱化、豪雨災害など厳しい状況にある。財源確保も様々な項目で要望している。協議会の中で構成町村としても取り組みたい。

## 駅前、道の駅、 庁舎等の整備は

**答** 議会や町民の意見を聞いて進める

**問** 鉄道客車キハ号の詳しい検討状況は。

**答** キハ号にはアスベストが使用されておき撤去費用、輸送費、設置費等で約1億円程度になる。駅前用地取得については境界協議が終わり、用地測量図を作成中だ。面積確定後にJRと協議し、土地売買契約を締結する予定だ。

**問** 駅前、道の駅、役場庁舎等の新しい中心市街地の青写真真は。

**答** 来年秋の再開通に向けて簡易的ではあるが、賑わい創出事業を進める。3年から5年程度を目途に本格的な賑わい拠点として複合的な駅舎整備を検討する。道の駅は基本計画(案)の趣旨やコンセプトを尊重し設置場所を検討する。役場庁舎は只見町役場の位置を定める条例に基づいて検討したい。議会との協議や町民の意見を聞きながら検討を進めたい。



進めたい。

# 灯油高騰に対する 町民生活支援を

**答** 対象の不平等感無くす  
判断難しい

**問** 原油価格の高騰による町民生活への影響は多大なものがある。町の支援策として以前から提案している福祉灯油の実施、介護施設への暖房費高騰分の助成、除雪支援事業者への燃料費高騰分の支援や、町が指定

管理者との契約における単価もその後高騰しているが対応は。

**答** 町内経済対策と冬期間における支援で、すでに町民一人当たり1万円の商品券と食事券を配布している。さらなる支援策は国・県の動向を見て

検討する。福祉施設等への支援対策は、設備の変化もあり研究が必要。除雪支援事業者については、今後の積雪状況等により検討。指定管理施設は、単価変動分を協議により実績清算している。

**問** 国・県も原油価格高騰対策で実施自治体に1/2補助することを発表している。総務厚生常任委員会は灯油代補助すべきと当局に求めている。厳冬の町民の生活に思いを寄せた対応が必要。

**答** 支給検討で不平等感を無くす判断難しい。社協・民生・児童委員会と話し合える機会を設けたい。

原発事故の影響による風評被害やコロナ禍で米価は価格がさらに暴落している。今年の米価下落を踏まえた支援策を。

# 米価下落に対する支援を

**答** 種籾購入費助成など  
振興策に取り組む

**問** 令和4年産米に係る種苗用の種籾の購入費用の助成、農業用施設の新設・改良・補修等に係る集落補助金の補助率の引き上げ、農業用機械の購入助成、集落共同作業軽減に向けた除草機械購

入への支援をしていく。町産米のブランド化を推進し買い手の確保につなげ、米価下落の直撃を緩和できるように努める。

**問** 県の試算額で町内農家の減収額は約5900万円とな

る。県内の市町村では様々支援策を講じている。実態を把握し減収対策を求めると。他市町村の直接支援策承知している。町は、今後も農業の振興策を引き続き取り組む。



やま ぎし くに お  
**山岸 国夫 議員**





# 米価下落に伴う 支援策は



なか の たか のり  
**中野大徳** 議員

**答** 来年度、安定的な支援策を講じたい

**問**

農業政策の実状と効果は。

**答**

後継者・担い手確保対策として、

各地で開催される農業フェアに出展するとともに、初期投資を行なうことで新規就農者確保に取り組んできた。

また、重点振興作物への規模拡大支援も実施し、後継者のいない農家には、担い手への集約化を進め、大規模化、効率化に取り組んできた。稲作については、近年国庫補助等の採択要件が厳しい状況にあ



米価下落に対する支援策を

ることから、認定農業者や人・農地プランに定める中心的担い手の機械購入に係る支援を行うとともに、圃場整備事業の推進により条件整備を図ってきた。

**問**

令和3年については、消費者の米離れに加えて新型コロナウイルス感染症拡大の影響で米需要が大幅に減少した。3年産米はこの影響を受け予想以上に価格が落ち込んだと考えるが町はどのように認識しているか。

**答**

米価については、新型コロナ感染拡大に関する業務用米の消費低迷、人口減少や食生活の多様化による米離れが影響していると考える。他に令和2年産米の在庫が積み上がり、市場での取引価格が大幅に下落している状況も系統販売に係る仮渡金の下落に繋がったと考えている。次期作支援、農業用施設改良等補助、農業用機械購入補助等多方面から支援していく。

**問**

新年度予算に収入保険などの支援策の考えは。

**答**

テーブルに挙げ検討したい。

**問**

米価下落に関する支援策は今議会の追加議案で提出されても理解できると考える。

**答**

近隣市町村の支援策については承知している。来年度に向けて安定的な支援策を講じていくので理解して頂きたい。





# 人口減少と財政、業務の精選は

**答** 中期財政見通しによる

## 問

町長は只見町の「中期財政見通し」を基本として実施計画を作ったと述べた。これを踏まえて質問する。

只見駅前賑わい創出事業として、あわせて2億800万円の予算が計上されている。内訳を見ると、古い客車

を購入して展示する事業と観光案内・物販・飲食部門の事業が主な内容だ。これで駅前に賑わいがもたらされるのか。

## 答

駅前のモニユメントとして客車設置を計画した。今は客車購入を事業から外した。

## 問

只見川流域（地域）は電源開発によって人々や土地を失い、「地域の産業基盤」は大きく変わった。寂れゆく只見の中心市街地に賑わいを取り戻すことは痛いほど良く分かる。

しかし、この「駅前賑わい創出事業」は、只見川流域の産業振興に関して骨太かつ俯瞰的な視点が見えない。一方、只見道の駅基本計画は骨太であり駅前賑わい創出事業と中心市街地活性化の課題を十分に反映している。このまま「只見道の駅基本計画」を推進してはどうか。

## 答

「只見道の駅基本計画」の作成経過は承知している。これからの道の駅は生活の駅型（センター型）と考えている。

## 問

固定資産税は平成20年からこれまで1億4千万円以上減っている。注目すべきは大型償却資産と言われる只見川電源開発由来の固定資産税である。

只見町の固定資産税総額の70%以上がこの大型償却資産だ。只見道の駅基本計画の中止問題しかり、すでに只見の分離分村運動を口にする人さえ出ている。町長は過激な行政執行をやめないと、将来に大きな禍根を残す。

## 答

町は旧3村の合併自治体だ。分村運動になつては困る。そうした声があれば、今後は襟を正し丁寧な説明に徹する。



さか い ゆう いち  
**酒井 右一 議員**

## 中期財政見通し(抜粋)

- ①目的の明確化（趣旨、目的は何か）
- ②効果の予測（どのような効果が期待されるか）
- ③費用対効果の判断（効率的な内容か）
- ④緊急度の判断（いつ実施すべきか）
- ⑤終期の設定（いつまで実施すべきか）

等、町の健全な財政運営と効果的な事務事業の基準を定めたもの。

# 集落は瀕死の状態、 対策はいかに

**答** 関係人口受け入れと集落の活性化



さいとうくに お  
齋 藤 邦 夫 議員

**問**

人口減少により  
集落コミュニティ

いは危機的状態である。  
主な集落支援策とその  
手応え、今後の具体的  
な取り組みを問う。

**答**

集落へ運営支援  
交付金の交付を

行なっている。また、布  
沢、坂田集落は、県の  
制度を導入して関係人  
口受け入れに取り組ん  
でおり、集落の維持・  
発展に有効な手段だと  
考える。現在、集落コ  
ミュニティ維持のため、  
共同作業や助け合い、  
作業負担軽減のため除

草機購入支援、除雪支  
援、生きがいづくりな  
どを行なっている。



集落の維持に欠かせない除雪支援

**問**

国勢調査では高  
齢化率が47・2  
%、5年間で5%上昇  
し、限界集落は11集落  
に増加。しかし、高齢  
化が著しくても住民や  
議会、首長があきらめ

**答**

国勢調査結果は  
大変深刻な状況  
で対策がより大切であ  
る。また、物事には熱  
意を持ってあたること  
が大事、正に肝に銘じ  
て行政の長として私が  
先頭に立って、職員と  
力を合わせて町政課題  
に取り組んでいきたい。

**問**

高齢者が安心し  
て生活できる3  
つの要素「医、食、住」

を問う。医療スタッフ  
の体制強化は期待でき  
るか。食を賄う買物支  
援バス制度を活用した  
福祉政策。また、高齢  
者世帯には積雪期の不  
安が絶えない。住環境  
改善は喫緊の課題と考  
えるが。

**答**

朝日診療所の医  
療体制は、県に  
常勤医師1名、医科大  
学に常勤医師3名、非  
常勤医師2名の支援を  
申請中。他の医療機関  
との調整もあり引き続  
き支援要請を行なっ  
ていく。食対策は社会福  
祉協議会の買物支援  
事業を継続し、高齢者  
等の見守りを移動販売  
業者をお願いしたい。  
住対策は、今後も既存  
制度の活用と現況に併  
せた施策の充実を図り  
たい。





ブナりん

# 教えて! 議会のこと

Vol.30



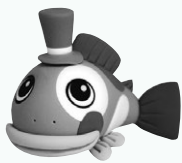
アカシヨウちゃん



イワっぺ

只見町キャラクター ©Tadami

## 議会の役割 ~議会にできること・できないこと について議長に聞いてみます。



**イワっぺ** ねえ、ねえ、議会について詳しく聞く前に「議会運営委員会」は、何をすることなの？

**議長** 議会運営を効率的に行なうために設けられている委員会で、議会の日程や請願・陳情の取り扱いなどの協議をしたりする委員会だよ。



**ブナりん** 町政にとって議会の役割とはどんなことなの？

**議長** 議会は「議決機関」と呼ばれ、町は「執行機関」と呼ばれているよ。両者はそれぞれ独立・対等の立場で、町政を担う「車の両輪」のよう

な関係なんだ。相互に抑制と均衡(チェック・アンド・バランス)を図りながら、町民の皆さんが安心して暮らせるまちづくりのための重要な役割があるんだよ。

**アカシヨウちゃん** 「議決機関」と「執行機関」についても教えてよ。



**議長** 「議決機関」というのは、町政の中の予算や決算、政策や将来の方向性などを最終的に判断して議決する機関のことなんだよ。

「執行機関」というのは、予算や政策・条例

などを考え、議会に提出して議決されたことを進めていく、町当局のことをいうんだよ。

**イワっぺ** 議会は今聞いた「議決」すること以外には何もできないの？

**議長** 他にもできることがあるよ。議会では政策提言をして、少しでも安心・安全・住みよい町づくりの方法を考え、執行機関に提案することができるよ。

**アカシヨウちゃん** 「政策提言」というのはどういうこと？

**議長** 町民から出されたいろんな意見を議会や委員会で政策立案して、町政に反映させるように町に提案していくことなんだよ。

**イワっぺ** じゃあ、今度僕たちも只見の自然環境について議会の人達に聞いてもらおうと！



只見町議会中継は、  
只見町議会ホームページから  
視聴できます。





只見町って  
なじよだや？

## これからの只見町



只見中学校  
1年 渡部 仁奈

私は、今只見町の未来が少し心配です。自然も豊かだし、生活も出来ているし、大丈夫だとはじめは思いました。もちろん只見には良い所がたくさんあります。しかしいろいろな所に目を向けていくと、本当に大丈夫なのかなと思いはじめてきました。その中で一番心配なのがSDGsの中にもあるゴミのことです。只見はきれいだからなと思っています。しかし、いざゴミ拾いをしてみるとたくさんさんのプラスチックゴミ

ミがあることに気がつきました。このままいけばたくさんさんのゴミが町にあたり前のよう落ちていくというところもありえると思います。そこでそれに気付いたから何をすればいいの

かと考えたら、今只見町で取り組んでいる新聞紙レジ袋がとても良いと思えました。レジ袋も減らせるし、ゴミも少なくできると思いました。みなさんも一緒に活動して、只見町をよりよくしていきたいでしょう。

## 只見の魅力を知ってほしい！



只見小学校  
6年 三瓶 叶翔

只見には、全国に誇れる豊かな自然や縄文から続く歴史、民俗文化などがあります。ぼくは、もっと多くの人たちに只見を訪問してほしいと思っています。



ます。そこで、今以上にインターネットやSNSを使って全国に発信していくと、もっと多くの人たちが只見に興味をもってくれると思います。そうすることが、只見の素晴らしさを知り、只見のファンも増えていくのではないかと思います。

## 編集後記

166号では町民の皆様の貴重なご意見を聞かせて頂いた「議会報告会」について掲載させて頂いた。編集作業を進めていく中で改めてどの意見も重要だし、迅速に対応していかなければならないことばかりで、皆さんの意見を聞くことの重要性を感じました。

議会日より発行は年4回だけですが、気軽に開催出来る一般会議の周知広報に力を入れ、より多くの皆さんの意見を聞かせて頂き議会活動に生かしていければと思いますので、本年も宜しくお願います。

(小沼信孝 委員長)

### 発行責任者

議長 大塚純一郎

### 広報広聴常任委員会

委員長 小沼 信孝

副委員長 菅家 忠

委員 中野 大徳

委員 山岸 国夫

委員 鈴木 好行

委員 酒井正吉郎